

# 未来のための「学び貯金」

～二中校区家庭学習・自主学習ノートの手引き（小学生１・２年生版）～

家庭保存版



小学校入学から中学校卒業までの９年間、子供たちにどのような力をつけたいと思いますか？

木に実っているような力は、社会に羽ばたく子供たちに必ず必要になってくる力です。

最初は小さな芽ですが、「１日分」でも「１文字分」でも、コツコツと「学び貯金」として力を蓄えることが、その芽を大きく育てることにつながります。

ご一読いただき、ぜひ、参考にしていただけたらと思います。

	小学校１・２年生	小学校３・４年生	小学校５・６年生	中学校１・２年生	中学校３年生
目的	基本的な学習習慣を身につける。	自ら学習に向かう習慣を身につける。	計画を立て、自力で学習を進める。	自ら計画を立てて、家庭学習を実行する。	進路の実現に向けた、自主・自発的な学習をする。
時間の目安	２０分～３０分	４０分～５０分	６０分～７０分	９０分～１２０分	１２０分～１８０分
家庭での５つのポイント	<p>① テレビを消して、家族ぐるみでよりよい学習環境を整える。</p> <p>② 姿勢や鉛筆の持ち方、整理整頓、次の日の準備を確認する。</p> <p>③ 「やったね」「よくできたね」など愛情のあるコミュニケーションを心がける。</p> <p>④ 見守りながら、自分にできることが自分でやる。</p> <p>⑤ 時間を意識させ、集中して取り組む習慣をつける。</p>				
	<p><b>９年間を見通した家庭学習の確立を</b></p> <p>４年生までは家庭での見守りをお願いします。</p> <p>５年生からは自分で意識するポイントを加えていますので、自分の学びを意識してほしいと思います。</p>		<p><b>子供のポイント（小学５年生以上）</b></p> <p>① 計画を立て、勉強時間を決める。</p> <p>② 決まったことを決まった時間に、生活習慣を見直す。</p> <p>③ 目標に向かって努力することの大切さを確認する。</p>	<p>① 各教科の宿題を行う。</p> <p>② 予習・復習・定期テストに向けた学習を行う。</p> <p>③ 小学校・下学年の総復習を行う。</p>	<p>① 各教科の宿題を行う。</p> <p>② 予習・復習・定期テストに向けた学習を行う。</p> <p>③ 小学校・下学年の総復習を行う。</p> <p>④ 受験に向けた学習を行う。</p>

## 学習するときは…



- みのまわりをかたづけましょう。
- テレビやスマホを見ながらしません。
- 自分で時間をきめて、<sup>じぶん</sup>集<sup>しかん</sup>中<sup>しゅうちゅう</sup>してとりくみましょう。

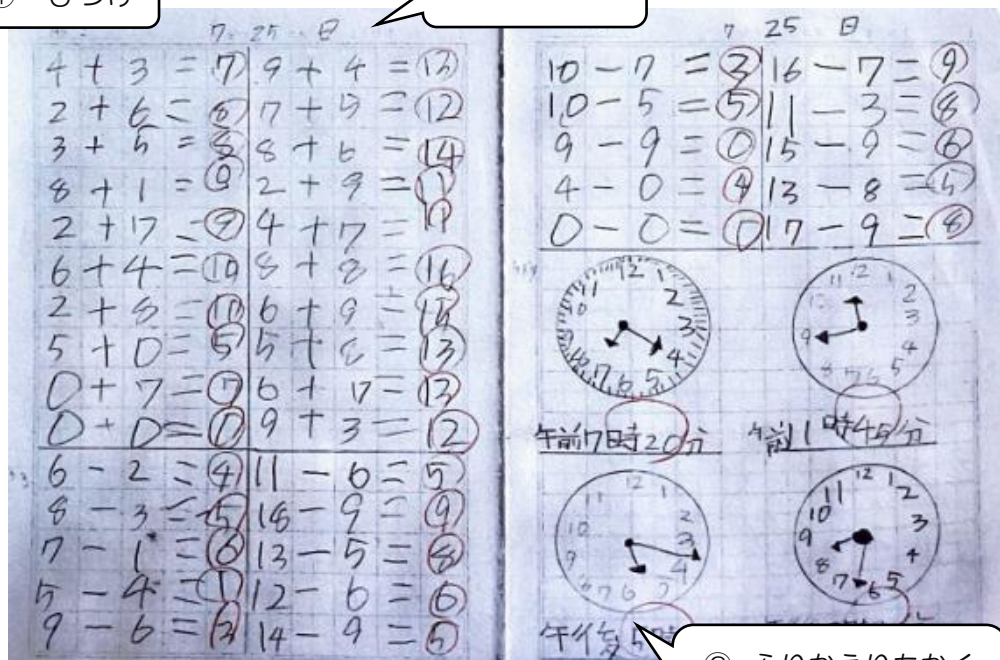
## 「すすんでノート」のきまり



- ていねいな字で書きましょう。
- 丸つけができるものは自分で丸つけをし、やりなおししましょう。
- 「ひづけ」、「めあて」、「ふりかえり」を書きましょう。

① ひづけ

② めあて



③ ふりかえりもかく  
といいですね

## こんなことをやってみよう！



こくご 1ねん	<p>○ひらがな・カタカナを かこう。</p> <p>○ならった かんじを かこう。</p> <p>○きょうかしの ぶんを ただしく ていねいに かきうつそう。</p> <p>○にっきを かこう。（したこと、みたこと、おもったこと）</p>
さんすう 1ねん	<p>○たしざん・ひきざんの れんしゅうをしよう。</p> <p>○きょうかしの ぶんしょうもんだいを かきうつそう。（しきと こたえを かく）</p> <p>○たしざんや ひきざんの もんだいを つくってみよう。</p> <p>○さんすうの きょうかしの 「もうすぐ2ねんせい」をとこう。</p>
国語 2年	<p>○ならった かん字を 正しく ていねいに 書こう。</p> <p>○教科書の ししゃを しよう。 点（、）や丸（。）、かぎ（「」）のつかい方に 気をつけて、正しく 書きうつす。</p> <p>○テーマを きめて、ことばあつめをしよう。 （れい）夏、どうぶつ、花、音、うごき、気持ち など</p> <p>○本を読んで、思ったことや、すきだったところを 書こう。</p>
算数 2年	<p>○たし算、ひき算、かけ算の 計算れんしゅうを しよう。 ☆正しく、はやく できるようになろう！</p> <p>○教科書の 文しょうもんだいを 書きうつして、しきや 図、こたえを 書こう。</p> <p>○たし算、ひき算、かけ算の 文しょうもんだいを 作ろう。</p> <p>○教科書の「学びのサポート」の もんだいを とこう。</p>
その他	<p>○草花・やさいや <sup>くさばな</sup>こん虫を かんさつしよう。</p> <p>○しんぶんやニュース・天気<sup>てんき</sup>よほうなどを 見て おもったことを かいてみよう。</p> <p>○じぶんの しらべたいことを しらべよう。</p> <p>○本を よんで <sup>わ</sup>分かったことや <sup>たいせつ</sup>大切なところを書きうつそう。</p>

今日は、「何を」「どのくらい」、「学びちょきん」としてたくわえられましたか？

今は目に見えないかもしれませんが、今日とりくんだことはかならずみらいの自分の力になっています。

これからもぜひ、「学びのちょきん」をつみかさねていってください。

